

Chulalongkorn University大学医学部との学部間協定調印

-訪問記-

大畑建治

日時：2013年7月16日

場所：タイ王国 バンコックChulalongkorn University大学医学部

出席者:

荒川哲男, 研究科長

大畑建治, 国際交流委員会

吉田憲之, 学務課

Sophon Napathorn, M.D., Dean

Unnop Jaisamrarn, M.D. Associate Dean for International Affairs
(Obstetrics/Gynecology)

Anan Srikiatkhachorn, M.D., Associate Dean for Research

Nattiya Hirankan, M.D., PhD, Assistant Dean for Research

Kriangsak Prasopsanti, M.D., Associate Dean for Administration

Somchai Tanawattanacharoen M.D., Associate Dean for Student Affairs

Chulalongkorn University大学医学部について

ラーマ5世（在位1868-1910）により中央官庁が設立され、そこからさらに「近習学校」、さらに「文官学校」が創設され、1917年に医学部、行政学部、工学部、文理学部として結実し大学として発足された。キャンパスはバンコク市街地の広大な土地を有し、すぐ隣には若者が集まることで有名なサイアム・スクエアがある。2005年10月、タイムズ紙の2005年度世界大学ランキングで121位、北米及び欧州を除いたランキングでは35位を占めた。1934年に設立されたタンマサート大学と並び、日本でもよく知られるタイを代表する大学である。

医学部訪問

7月16日朝、滞在するホテルにチュラロ
コーン大学の国際交流担当職員
Ms.Chitraporn Boonthanomの迎えを受け、大
学専用車にて医学部に到着した。国際交流担
当のAssoc.Prof.Unnop Jaisamrarn の出迎えの
後に直ぐに調印式の会議室に案内された。



チュラロコーン大学入り口

調印式

調印式では、Associate Prof. Sophon Napathorn学部長と荒川研究科長との挨拶で始まり国際交流担当副学部長Associate Prof.Jaisamrarnと大畑がpower point を用いてそれぞれ15分間のプレゼンを行い、協定書に調印を行った。その後、その隣の部屋に移動し、ブッフエスタイルで昼食となった。

会議の様子



調印



右手が国際交流担当の
Prof. Jaisamrarn

病院視察

内視鏡部門と脳神経外科部門とに別れて病院視察と行った。脳神経外科はAss,Prof.Rungsak Siwanuwatnが案内してくれた。まだ若いが教室の責任者である。手術は3つの手術が行われていた。

感想

学内に寮があり、ヨーロッパからの留学生も多く、受け入れ体制は整っている。



脳神経外科病棟

Ass,Prof.Rungsak Siwanuwatn
Head of Department



脳神経外科手術室



脳神経外科病棟



Schedule of Visit
Dean and Administrative from Graduate School of Medicine,
Faculty of Medicine, Osaka City University
to
Faculty of Medicine, Chulalongkorn University
on
July 16, 2013

Tuesday, July 16, 2013

- | | |
|-------|--|
| 11.00 | Meeting with the administrative team of
Faculty of Medicine, Chulalongkorn University
(Room 209, Anandhamahidol Bldg.) |
| 12.00 | Lunch |
| 13.00 | Signing of the Agreement for Academic Collaboration |